

平成 23 年 度

魚津市水道事業会計決算審査意見書

魚津市監査委員

監 第 21 号
平成 24 年 8 月 23 日

魚津市長 澤崎 義敬 様

魚津市監査委員 溝口 哲榮

魚津市監査委員 林 靖太

魚津市監査委員 梅原 健治

平成 23 年度魚津市水道事業会計決算審査の意見
について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された平成 23 年度魚津市水道事業会計決算報告書及び財務諸表等について審査したので、その結果について意見を提出します。

目 次

第1	審査の概要	1
1.	審査の対象	1
2.	審査の期間	1
3.	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
1.	業務の状況	2
2.	予算の執行状況	3
3.	営業の状況	7
4.	財政の状況	10
5.	工事の施工状況等	13
6.	経営分析	14
	[むすび]	16

<決算審査資料>

第1表	業務実績表	18
第2表	予算決算比較表	19
第3表-1	総収益・総費用比較表	20
2	総収益内訳表	20
3	使途別費用内訳表	20
第4表	損益計算書構成及びすう勢比率表	21
第5表-1	貸借対照表構成及びすう勢比率表(資産)	22
2	同(負債及び資本)	23
第6表	経営分析表	24

- (注) 1 意見書中の千円単位の金額は、原則として千円未満を四捨五入した。
- 2 比率は小数点第2位以下を四捨五入した。
なお、「0.0」の表示は単位未満の有意数字を含む。
- 3 上記の四捨五入のため、内訳の合計が一致しないことがある。

平成23年度 魚津市水道事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1. 審査の対象

平成23年度魚津市水道事業会計決算

2. 審査の期間

平成24年6月6日から平成24年7月26日まで

3. 審査の方法

審査に付された平成23年度魚津市水道事業会計決算報告書及び財務諸表について、計数の正確性、予算執行の適否、内容の妥当性について審査した。

なお、審査にあたっては、総勘定元帳等の会計帳票及び関係証拠書類の抽出照合、関係職員からの説明聴取を行うとともに、例月出納検査の結果も参考にした。

第2 審査の結果

審査に付された決算書類及び財務諸表は、地方公営企業法、その他関係法令に準拠して作成されており、平成23年度の経営成績及び当年度末の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

審査結果の概要は、以下のとおりである。

1. 業務の状況 ※資料第1表（18頁）参照

(1) 給水状況

項目	単位	23年度		22年度		21年度	
		数量	前年度対比	数量	前年度対比	数量	前年度対比
給水区域人口(A)	人	42,908	99.2%	43,252	99.1%	43,638	101.4%
計画給水人口	人	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%
給水人口(B)	人	37,957	99.6%	38,104	99.1%	38,432	102.4%
普及率(B/A)	%	88.5	100.5%	88.1	100.0%	88.1	101.0%
給水栓数	栓	14,403	100.7%	14,302	100.2%	14,270	103.0%
配水量	m ³	4,289,150	98.2%	4,368,416	101.3%	4,314,479	101.6%
有収水量	m ³	3,666,374	98.2%	3,732,443	101.1%	3,692,145	101.5%
有収水量率	%	85.5	100.1%	85.4	99.8%	85.6	99.9%

平成23年度の給水栓数は14,403栓で、前年度より101栓（0.7%）増加、給水人口は37,957人で147人（0.4%）減少している。

給水区域内人口に対する普及率は88.5%であり、前年度より0.4ポイント増となった。

配水量は4,289,150m³で前年度と比べ79,266m³（1.8%）の減、有収水量も3,666,374m³と前年度と比べ66,069m³（1.8%）減少している。市の人口減少の影響のほか、節水意識の浸透、節水型電気製品の普及等によるものと考えられる。

しかし、有収水量率は85.5%と前年度より0.1ポイント増加している。有収水量率は配水量のうち有収水量の占める割合であり、この比率が高ければ高いほど漏水などが少なく、水が有効に使われていることを示すことになる。

(2) 建設改良事業の状況

平成23年度では、第4次拡張事業として持光寺、慶野地内などで配水管1,380mを新たに布設した。

また、漏水や地震対策として、老朽管の布設替工事を3,218m実施した。

2. 予算の執行状況 ※資料第2表（19頁）参照

(1) 収益的収入及び収益的支出（消費税込） (単位:円)

収 入						
区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算に対する 増減額 (B)-(A)	決算額の予算額対比		内 仮 受 消費 税 等
				23 年度	22 年度	
1. 水道事業収益	617,364,000	600,022,651	△17,341,349	97.2%	99.8%	28,292,407
(1) 営業収益	610,691,000	593,267,541	△17,423,459	97.1%	99.4%	28,250,632
(2) 営業外収益	6,673,000	6,755,110	82,110	101.2%	136.2%	41,775

支 出							
区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	決算額の予算額対比		内 仮 払 消費 税 等
					23 年度	22 年度	
1. 水道事業費用	587,985,000	530,388,824	0	57,596,176	90.2%	91.8%	5,569,713
(1) 営業費用	475,666,000	423,122,180	0	52,543,820	89.0%	91.1%	5,539,053
(2) 営業外費用	110,319,000	106,234,924	0	4,084,076	96.3%	95.1%	0
(3) 特別損失	2,000,000	1,031,720	0	968,280	51.6%	43.7%	30,660

① 収益的収入

水道事業収益は、予算額617,364千円に対し、決算額は600,023千円(内、仮受消費税等28,292千円)で、予算に対する収入率は97.2%(前年度99.8%)となっている。

決算額は、前年度より16,078千円(2.6%)の減となっている。これは前年対比で、営業収益が97.8%、営業外収益が69.7%と共に減となったことによる。

② 収益的支出

水道事業費用は、予算額587,985千円に対し、決算額は530,389千円(内、仮払消費税等5,570千円)で、執行率は90.2%となっている。

不用額は57,596千円で、その主なものは営業費用の52,544千円である。

決算額は、前年度より772千円(0.1%)減少している。

営業費用は前年度より9,387千円(2.3%)の増、営業外費用は10,316千円(8.9%)減となっている。特別損失は前年度より157千円(18.0%)の増となっている。

(1) 資本的収入及び資本的支出 (消費税込)

(単位:円)

区 分	収 入					備 考 (翌年度 繰越額)
	予算額 (A)	決算額 (B)	予算に対する 増減額 (B)-(A)	決算額の予算額対比		
				23年度	22年度	
1. 資本的収入	271,780,000	262,435,607	△9,344,393	96.6%	100.2%	-
(1)企業債	238,900,000	231,700,000	△7,200,000	97.0%	98.8%	-
(2)工事負担金	28,600,000	26,455,226	△2,144,774	92.5%	107.8%	-
(3)他会計出資金	4,280,000	4,280,381	381	100.0%	100.0%	-

区 分	支 出							
	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	決算額の 予算額対比		内 仮払消費税等	
					23 年度	22 年度		
1. 資本的支出	595,622,000	578,954,198	0	16,667,802	97.2%	95.4%	12,249,699	
(1)建設改良費	292,931,000	277,348,051	0	15,582,949	94.7%	91.8%	12,249,699	
内 訳	設備改良費	6,319,000	4,573,480	0	1,745,520	72.4%	41.5%	197,000
	増補改良事業費	199,625,000	199,347,806	0	277,194	99.9%	86.3%	9,492,750
	拡張事業費	86,987,000	73,426,765	0	13,560,235	84.4%	99.1%	2,559,949
(2)企業債償還金	302,691,000	301,606,147	0	1,084,853	99.6%	100.0%	0	
(3)出資金	0	0	0	0	-	-	0	

① 資本的収入

資本的収入は、予算額271,780千円に対し、決算額は262,436千円で、予算に対する収入率は96.6%である。

決算額は前年度に比べ、198,882千円(43.1%)の減となっている。これは、平成23年度の企業債の発行額が231,700千円で前年度より150,100千円(39.3%)の減となったことによるものである。

工事負担金も、前年度より50,145千円(65.5%)の減となっている。

また、松倉簡水の統合により、他会計出資金4,280千円が収入となっている。

② 資本的支出

資本的支出は、予算額595,622千円に対し、決算額は578,954千円(内、仮払消費税等12,250千円)で、執行率97.2%(前年度95.4%)となっている。

決算額は前年度に比べ、195,813千円(25.3%)の減となっている。主に、拡張事業費142,270千円の減と、企業債償還金59,843千円の減である。

建設改良費の内訳では、設備改良費で1,695千円(58.9%)の増、増補改良事業費で4,605千円(2.4%)の増となっている。

③ 補てん財源

(単位:円)

区 分	年 度	23 年度	22 年度	対前年度 増減額	前年度 対 比
		金 額	金 額		
資本的収入額が資本的 支出額に不足する額		316,518,591	313,448,756	3,069,835	101.0%
補 て ん 財 源	建設改良積立金	50,000,000	70,000,000	△20,000,000	71.4%
	消費税資本的収支調整額	12,249,699	8,776,100	3,473,599	139.6%
	過年度分損益勘定留保資金	209,500,775	215,043,954	△5,543,179	97.4%
	当年度分損益勘定留保資金	44,570,963	19,628,702	24,942,261	227.1%
	減債積立金	197,154	0	197,154	皆増
	計	316,518,591	313,448,756	3,069,835	101.0%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額316,519千円は、前年度より3,070千円（1.0%）の増となっている。

不足額は、建設改良積立金の取崩し50,000千円のほか、消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、減債積立金取崩分で補てんしている。

(3) その他の事項

① 企業債の状況

(単位:円)

年度 区分	23 年度	22 年度	対前年度 増減額	前年度 対 比
	金 額	金 額		
発行額	231,700,000	381,800,000	△150,100,000	60.7%
償還額	301,606,147	361,449,436	△59,843,289	83.4%
未償還残高	3,882,476,885	3,952,383,032	△69,906,147	98.2%
支払利息	95,964,424	108,178,717	△12,214,293	88.7%

企業債の発行額は231,700千円と前年度より150,100千円の減となっている。

償還額(元金)は、平成2年から平成4年の間に借入れした年利5.5%以上の企業債3本(82,397千円)の繰上償還を含むものである。

今後も、第4次拡張事業等及び耐震化を進めることにより企業債の発行の増加が見込まれる。

② 一時借入金

平成23年度の一時借入金は無い。

③ たな卸資産の取得状況

たな卸資産の購入額は4,252千円であり、予算に定められたたな卸資産の購入限度額10,000千円の限度内である。

3. 営業の状況 ※資料第3表（20頁）、第4表（21頁）参照

(1) 損益収支（消費税抜）

（単位：円）

区 分 科 目	平成 23 年度		平成 22 年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 営業収益	565,016,909	98.8%	577,533,821	98.4%	△12,516,912	97.8%
(1) 給水収益	541,981,877	94.8%	553,389,551	94.2%	△11,407,674	97.9%
(2) 受託工事収益	5,881,966	1.0%	4,410,000	0.8%	1,471,966	133.4%
(3) その他営業収益	17,153,066	3.0%	19,734,270	3.4%	△2,581,204	86.9%
2. 営業外収益	6,713,354	1.2%	9,629,188	1.6%	△2,915,834	69.7%
(1) 受取利息	776,689	0.1%	1,380,414	0.2%	△603,725	56.3%
(2) 他会計負担金	5,087,515	0.9%	5,175,863	0.9%	△88,348	98.3%
(3) 雑収益	849,150	0.1%	3,072,911	0.5%	△2,223,761	27.6%
総 収 益	571,730,263	100.0%	587,163,009	100.0%	△15,432,746	97.4%

区 分 科 目	平成 23 年度		平成 22 年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 営業費用	417,583,127	73.0%	408,640,536	69.6%	8,942,591	102.2%
(1) 原水及び浄水費	40,833,438	7.1%	36,699,063	6.3%	4,134,375	111.3%
(2) 配水及び給水費	45,709,639	8.0%	39,050,579	6.7%	6,659,060	117.1%
(3) 受託工事費	3,288,000	0.6%	4,200,000	0.7%	△912,000	78.3%
(4) 総係費	92,263,321	16.1%	99,561,417	17.0%	△7,298,096	92.7%
(5) 減価償却費	234,196,447	41.0%	226,243,814	38.5%	7,952,633	103.5%
(6) 資産減耗費	1,292,282	0.2%	2,885,663	0.5%	△1,593,381	44.8%
(7) その他営業費用	0	-	0	-	0	-
2. 営業外費用	95,964,424	16.8%	108,178,717	18.4%	△12,214,293	88.7%
(1) 支払利息	95,964,424	16.8%	108,178,717	18.4%	△12,214,293	88.7%
(2) 雑支出	0	-	0	-	0	-
3. 特別損失	1,001,060	0.2%	842,677	0.1%	158,383	118.8%
(1) 過年度損益修正損	1,001,060	0.2%	842,677	0.1%	158,383	118.8%
総 費 用	514,548,611	90.0%	517,661,930	88.2%	△3,113,319	99.4%
当年度純利益	57,181,652	10.0%	69,501,079	11.8%	△12,319,427	82.3%
合 計	571,730,263	100.0%	587,163,009	100.0%	△15,432,746	97.4%

平成 23 年度の総収益は 571,730 千円で、前年度より 15,433 千円（2.6%）減少している。

営業収益は 565,017 千円で前年度より 12,517 千円（2.2%）減、営業外収益も 6,713 千円と前年度より 2,916 千円（30.3%）減となっている。

営業収益は、給水収益が 11,408 千円（2.1%）の減、営業外収益は、雑収益が 2,224 千円（72.4%）の減となっている。

総費用は 514,549 千円で、前年度より 3,113 千円の減となっている。

総費用の内、営業費用は 417,583 千円で、前年度より 8,943 千円(2.2%)の増、営業外費用は 95,964 千円で前年度より 12,214 千円(11.3%)の減となっている。また、特別損失は 1,001 千円で前年度より 158 千円(18.8%)の増となっている。営業費用は、配水及び給水費、減価償却費が大幅に増となっている。この結果、総収益から総費用を差し引いた当年度純利益は 57,182 千円(前年度対比 82.3%)となっている。

(2) 経 営 収 支 (消費税抜) (単位:円)

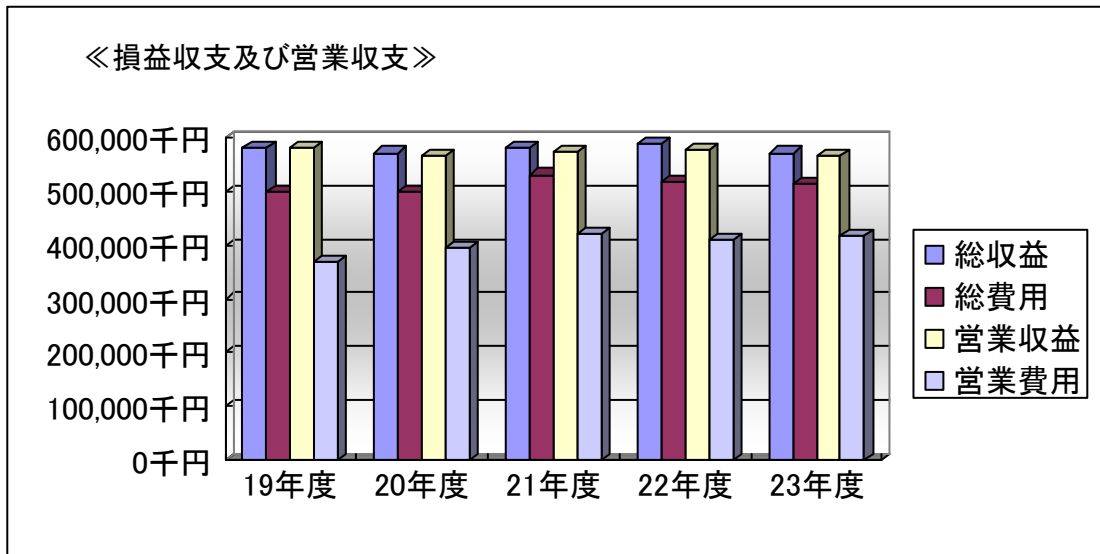
区 分	21 年度	22 年度	23 年度	対前年度 増減額	前年度 対 比
営業収支					
営業収益	574,001,635	577,533,821	565,016,909	△12,516,912	97.8%
営業費用	422,398,605	408,640,536	417,583,127	8,942,591	102.2%
営業利益・損失 (A)	151,603,030	168,893,285	147,433,782	△21,459,503	87.3%
営業外収支					
営業外収益	8,650,613	9,629,188	6,713,354	△2,915,834	69.7%
営業外費用	108,132,559	108,178,717	95,964,424	△12,214,293	88.7%
営業外利益・損失 (B)	△99,481,946	△98,549,529	△89,251,070	9,298,459	90.6%
経常利益 (A)+(B)=(C)	52,121,084	70,343,756	58,182,712	△12,161,044	82.7%
特別収支					
特別利益	0	0	0	0	—
特別損失	427,612	842,677	1,001,060	158,383	118.8%
特別利益・損失 (D)	△427,612	△842,677	△1,001,060	△158,383	118.8%
当年度純利益・純損失 (C)+(D)	51,693,472	69,501,079	57,181,652	△12,319,427	82.3%

営業収支では、収益565,017千円に対し費用は 417,583千円で、147,434千円の利益が生じており、前年度と比較すると21,460千円(12.7%)減となっている。

営業外収支では、収益6,713千円に対し費用は95,964千円で、差引89,251千円の損失となっている。損失額は前年度より9,298千円(9.4%)減少している。

この結果、経常収支では58,183千円の経常利益があり、特別収支は、1,001千円の損失となっている。

経常利益から特別損失を差し引いた当年度純利益は 57,182 千円となり、前年度より 12,319 千円(17.7%)減となっている。



(3) 供給単価と給水原価

(単位: 円)

区 分	算 式	21年度	22年度	23年度	対前年 度増減	類 似 団 体 (22年度)
1 m ³ 当たり 供給単価	$\frac{\text{給水収益}-\text{消火栓使用料}}{\text{有収水量}}$	148.26	147.94	147.49	△0.45	156.2
1 m ³ 当たり 給水原価	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託事業費}}{\text{有収水量}}$	141.13	137.57	139.17	1.60	153.6
差引損益	供給単価-給水原価	7.13	10.37	8.32	△2.05	2.6

* 類似団体(平均)は(社)日本水道協会刊行「水道事業経営指標」による。

平成23年度の有収水量1 m³当たりの供給単価は147円49銭となり、前年度と比べると45銭安くなっている。一方、給水原価は139円17銭で前年度より1円60銭高くなっている。主に、経常費用が増となったことによるものである。

この結果、供給単価と給水原価との差引損益は8円32銭となり、前年度と比べると2円05銭減となっている。

4. 財政の状況 ※資料第5表（22～23頁）参照

(1) 資産について（消費税抜）

（単位：円）

区 分 科 目	平成 23 年度		平成 22 年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 固定資産	6,280,152,453	91.9%	6,247,767,220	91.8%	32,385,233	100.5%
(1)有形固定資産	6,278,694,253	91.9%	6,246,309,020	91.8%	32,385,233	100.5%
ア.土地	127,184,565	1.9%	127,184,565	1.9%	0	100.0%
イ.建物	145,833,711	2.1%	150,492,893	2.2%	△4,659,182	96.9%
ウ.構築物	5,741,480,934	84.0%	5,686,450,945	83.6%	55,029,989	101.0%
エ.機械及び装置	244,534,142	3.6%	272,224,035	4.0%	△27,689,893	89.8%
オ.車両運搬具	2,374,235	0.0%	3,532,697	0.0%	△1,158,462	67.2%
カ.工具器具及び備品	1,788,865	0.0%	2,327,408	0.0%	△538,543	76.9%
キ.建設仮勘定	15,497,801	0.2%	4,096,477	0.1%	11,401,324	378.3%
(2)無形固定資産	41,200	0.0%	41,200	0.0%	0	100.0%
ア.電話加入権	41,200	0.0%	41,200	0.0%	0	100.0%
(3)投資	1,417,000	0.0%	1,417,000	0.0%	0	100.0%
ア.投資有価証券	0	0.0%	0	0.0%	0	-
イ.出資金	1,417,000	0.0%	1,417,000	0.0%	0	100.0%
2.流動資産	555,404,156	8.1%	557,411,621	8.2%	△2,007,465	99.6%
(1)現金・預金	458,710,747	6.7%	411,897,739	6.1%	46,813,008	111.4%
(2)未収金	79,359,546	1.2%	128,181,736	1.9%	△48,822,190	61.9%
(3)貯蔵品	7,313,863	0.1%	7,164,533	0.1%	149,330	102.1%
(4)前払金	0	-	0	-	0	-
(5)その他流動資産	10,020,000	0.1%	10,167,613	0.1%	△147,613	98.5%
資 産 合 計	6,835,556,609	100.0%	6,805,178,841	100.0%	30,377,768	100.4%

当年度の資産総額は、6,835,557千円である。この内訳は、固定資産6,280,152千円及び流動資産555,404千円である。前年度に比べ、固定資産は32,385千円(0.5%)の増、流動資産は2,007千円(0.4%)の減となっている。

固定資産のうち、建物で4,659千円、機械及び装置で27,690千円の減、構築物では55,030千円の増となっている。

流動資産では、現金預金が46,813千円の増、未収金は48,822千円の減となっている。

(2) 未収金（滞納額）について

未収金内訳表

(1) 総括表

(単位:円)

区 分	23年度分 A	内納期 経過済額 B	22年度 以前分 C	合計 A+C D	滞納分計 B+C	22年度末 現在高 E	対前年度 D-E
未収給水収益	66,614,895	5,792,330	7,304,259	73,919,154	13,096,589	62,424,125	11,495,029
未収受託収益	507,150	0	0	507,150	0	352,800	154,350
その他未収金	4,933,242	0	0	4,933,242	0	59,342,821	△54,409,579
合 計	72,055,287	5,792,330	7,304,259	79,359,546	13,096,589	122,119,746	△42,760,200

平成23年度末の未収金は72,055千円であり、前年度より42,760千円(41.0%)の減となっている。内訳は未収給水収益が11,495千円の増、未収受託収益は154千円の増、その他未収金が54,410千円の減であった。

その他未収金の主なものは、工事負担金である。

未収金の内、納期が経過しているのは給水収益の13,097千円であり、前年度より1,761千円(15.5%)増となっている。22年度以前分が7,304千円、23年度分については5,792千円が滞納となっている。

(2) 22年度以前分明細

(単位:円)

未収給水収益	18年度 以前分	19年度分	20年度分	21年度分	22年度分	合 計
22年度末現在 A	541,120	1,767,300	1,780,880	1,972,690	56,362,135	62,424,125
23年度末現在 B	9,880	1,561,980	1,700,180	1,443,140	2,589,079	7,304,259
収納率 (1-B/A)	98.2%	11.6%	4.5%	26.8%	95.4%	88.3%

(3) 負債及び資本・剰余金（消費税抜）

（単位：円）

区 分 科 目	平成 23 年度		平成 22 年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 固定負債	0	—	0	—	0	—
2. 流動負債	117,916,191	1.7%	103,873,970	1.5%	14,042,221	113.5%
(1)未払金	53,352,022	0.8%	39,819,150	0.6%	13,532,872	134.0%
(2)前受金	0	—	0	—	0	—
(3)上下水道料金預り金	54,463,645	0.8%	55,664,480	0.8%	△1,200,835	97.8%
(4)その他流動負債	10,100,524	0.1%	8,390,340	0.1%	1,710,184	120.4%
3. 資本金	5,483,208,914	80.2%	5,498,637,526	80.8%	△15,428,612	99.7%
(1)自己資本金	1,600,732,029	23.4%	1,546,254,494	22.7%	54,477,535	103.5%
(2)借入資本金	3,882,476,885	56.8%	3,952,383,032	58.1%	△69,906,147	98.2%
ア. 企業債	3,882,476,885	56.8%	3,952,383,032	58.1%	△69,906,147	98.2%
イ. 他会計借入金	0	—	0	—	0	—
4. 剰余金	1,234,431,504	18.1%	1,202,667,345	17.7%	31,764,159	102.6%
(1)資本剰余金	1,009,607,526	14.8%	984,827,865	14.5%	24,779,661	102.5%
ア. 受贈財産評価額	271,701,000	4.0%	269,923,000	4.0%	1,778,000	100.7%
イ. 工事負担金	641,289,884	9.4%	618,288,223	9.1%	23,001,661	103.7%
ウ. 国庫補助金	85,998,098	1.3%	85,998,098	1.3%	0	100.0%
エ. 県費補助金	10,618,544	0.2%	10,618,544	0.2%	0	100.0%
(2)利益剰余金	224,823,978	3.3%	217,839,480	3.2%	6,984,498	103.2%
ア. 減債積立金	16,196,846	0.2%	12,894,000	0.2%	3,302,846	125.6%
イ. 建設改良積立金	100,000,000	1.5%	100,000,000	1.5%	0	100.0%
ウ. 当年度未処分利益剰余金	108,627,132	1.6%	104,945,480	1.5%	3,681,652	103.5%
前年度繰越未処理欠損金	0	—	0	—	0	—
当年度純利益	57,181,652	0.8%	69,501,079	1.0%	△12,319,427	82.3%
繰越利益剰余金	51,445,480	0.8%	35,444,401	0.5%	16,001,079	145.1%
エ. 当年度未処理欠損金	0	—	0	—	0	—
繰越利益剰余金	0	—	0	—	0	—
当年度純損失	0	—	0	—	0	—
負債・資本合計	6,835,556,609	100.0%	6,805,178,841	100.0%	30,377,768	100.4%

平成23年度の負債・資本総額は、6,835,557千円で、この内訳は、流動負債117,916千円、資本金5,483,209千円、剰余金1,234,432千円となっており、前年度と比べると30,378千円（0.4%）増加している。

流動負債は前年度より14,042千円（13.5%）の増となっている。

資本金は、自己資本金が54,478千円（3.5%）の増、借入資本金が69,906千円（1.8%）の減となっている。

自己資本金は、建設や改良を行うために、建設改良積立金50,000千円を取り崩し自己資本金に組入れたものである。

借入資本金は、企業債を301,606千円償還し、新たに231,700千円借入れを行った。

剰余金は、資本剰余金が24,780千円（2.5%）の増、利益剰余金が6,984千円（3.2%）の増となった。

資本剰余金の内、工事負担金が、主に道路改修や下水道事業実施に伴う補償金で23,002千円（3.7%）増加した。

利益剰余金の内、減債積立金では3,500千円積立したが、197千円取り崩したことから、3,303千円の増となった。

平成23年度未処分利益剰余金は前年度より3,682千円（3.5%）の増となっている。

5. 工事の施工状況等

区 分	予算額 A	執行額 B	不用額	執行率	前年度 執行額	前年度 執行率
拡張事業	56,000,000	53,616,150	2,383,850	95.7%	196,316,100	99.8%
増補改良事業	187,355,000	187,354,650	350	100.0%	194,734,050	86.5%
受託工事事業	10,310,000	3,452,400	6,857,600	33.5%	4,410,000	43.8%
配給水修繕工事	39,486,000	29,553,349	9,932,651	74.8%	25,865,793	70.3%
合 計	293,151,000	273,976,549	19,174,451	93.5%	421,325,943	89.9%

平成23年度の拡張事業等の執行額は上記の表のとおりである。

このうち、1件100万円以上の工事は、拡張事業51,634千円（8件）、増補改良事業157,439千円（16件）、受託工事事業1,867千円（1件）となっている。

その他、修繕工事185件、量水器取替（1,341個）等を行っている。

6. 経営分析 ※資料第6表（24頁）参照

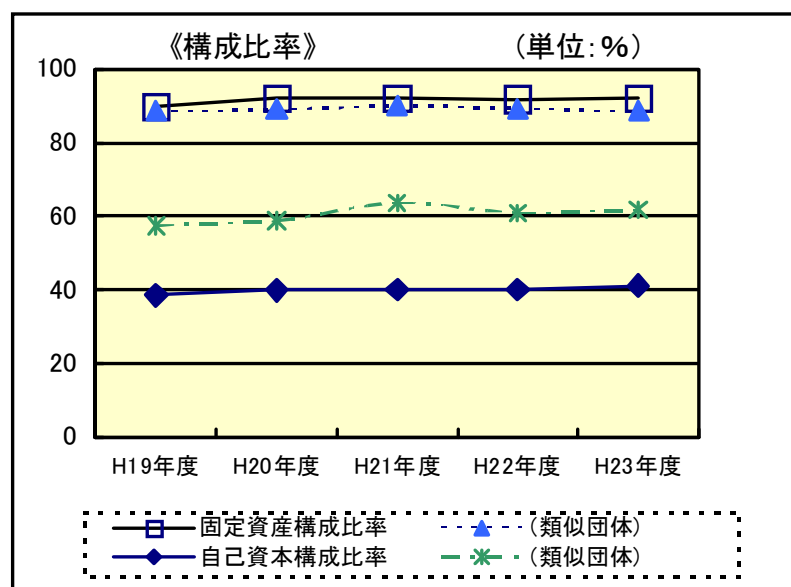
経営に関する数値を前年度と比べると次のとおりである。

なお、類似団体は平成22年度の数値である。

1 構成比率

構成部分の全体に対する関係を表すものであり、固定負債(借入資本金含む)が相変わらず高く、類似団体と比較しても決して良くない値である。

- ① 固定資産構成比率
91.9%
前年比0.1ポイント増
(類似団体88.5%)
総資産に占める固定資産の割合を示すもので、高いほど資本が固定化の傾向にあるとされる。



- ② 固定負債構成比率
57.3%
前年比1.4ポイント減 (類似団体36.9%)
総資本に占める固定負債(借入資本金含む)の割合であり、高いほど他人資本依存度が強い事になる。

- ③ 自己資本構成比率 41.0% 前年比1.0ポイント増 (類似団体61.8%)
総資本に占める自己資本の割合を示すもので、高いほど経営の安定性が高いとされる。

2 財務比率

貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものであり、企業債償還元金対減価償却費比率、固定比率は前年度よりも若干改善している。

- ① 固定資産対長期資本比率 94.3% 前年比0.1ポイント増
(類似団体89.7%)

100%以下が望ましく、100%を超えた場合は固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。

- ② 企業債償還元金対減価償却費比率 128.8% 前年比31.0ポイント減
(類似団体70.9%)

水道事業は設備投資の財源として企業債の依存度が高く、また、元金の償還は損益勘定留保資金によることとなるが、その源泉は主に減価償却によるものである。よって、当比率を見ることにより、投下資本の回収と再投資のバランスをみることができる。100%を超えると、企業債依存度が高いことになる。

- ③ 固定比率 226.1% 前年比7.1ポイント減 (類似団体143.3%)

自己資本がどの程度固定資産に投下されているかをみる指標であり100%以下が望ましいとされている。100%を超えていても、上記①の固定資産対長期資本比率が100%を下回っていれば、長期的な資本の枠内で投資が行われているということで、必ずしも不健全な状態とは言えないとされる。

- ④ 流動比率 471.0% 前年比65.6ポイント減 (類似団体865.4%)

1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。

3 回 転 率

企業の活動性を示し、比率が大きいほど資本が効率的に使われていることを表す。

- ① 自己資本回転率 0.20回 前年比0.02ポイント減 (類似団体0.12回)
数値が大きいほど自己資本が効率的に使われていることを示す。

- ② 流動資産回転率 1.00回 前年比0.06ポイント減 (類似団体0.66回)
現金預金回転率、未収金回転率、貯蔵品回転率などを包括するもので、これらの回転率が高くなればそれに応じて高くなる。

- ③ 未収金回転率 5.39回 前年比0.33ポイント減 (類似団体7.01回)
未収金の回収度を測定するもので、一般的に高いほど未収期間が短く、早く回収されることを表している。

4 収 益 率

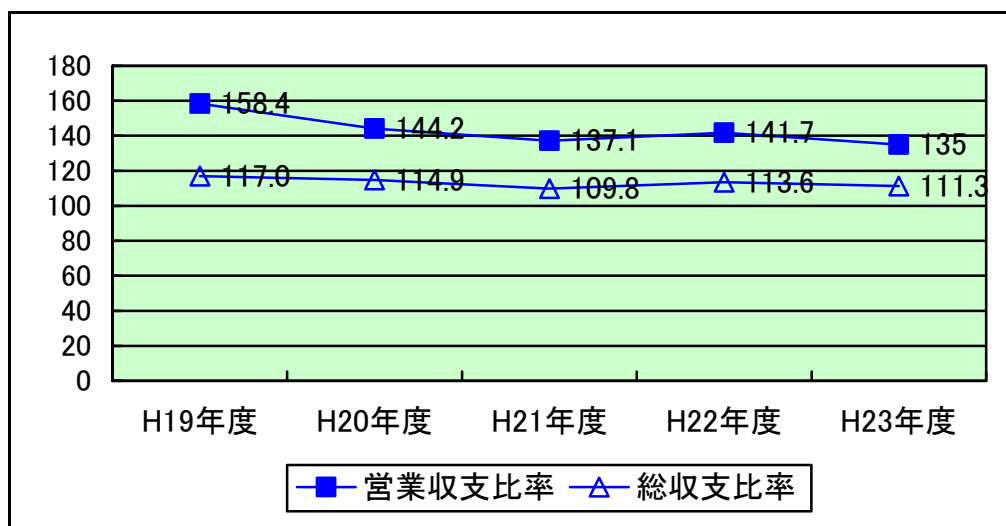
「収益と費用」を対比して企業の経営活動の成果を表すものである。当年度純利益が前年度対比17.7%減となったため、収益率は下がった。

① 総資本利益率 0.8% 前年比0.2ポイント減 (類似団体0.8%)

投下した総資本とそれによってもたらされた利益とを比較したもので、数値が高いほど事業の収益性が高いことになる。

② 総収支比率 111.3% 前年比2.3ポイント減 (類似団体110.7%)

企業全体の収支の均衡をみるものであり、数値が高いほど利益率は良いことを表す。100%未満は、純損失が生じていることを意味する。



③ 営業収支比率 135.0% 前年比6.7ポイント減 (類似団体121.0%)

営業収益と営業費用を対比したもので、数値が高いほど営業利益率が良いことを表す。100%未満は、営業損失が生じていることを意味する。

[む す び]

平成23年度の経営成績は、総収益 571,730千円に対し総費用は514,549千円で、差引 57,182千円の純利益の黒字決算となったが、平成22年度と比較すると12,319千円(17.7%)の減益となった。

総収益は、前年度より15,433千円(2.6%)の減となったが、これは給水収益が前年度より11,408千円、その他営業収益が2,581千円の減となったことが要因である。

給水収益は、市の人口減少の影響のほか、節水意識の浸透、節水型電気製品の普及、気象状況などに左右されることから、十分な経営分析を行うとともに経費の節減に努め、経営の健全化に一層努力されたい。

総費用は、前年度比0.6%減であった。営業外費用で12,214千円の減となったことが大きい。

資本的収支では収入額262,436千円に対し、支出額は578,954千円であり差引不足額316,519千円を建設改良積立金、当年度分消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、減債積立金で補てんしている。

企業債は、事業の実施の際主要な財源となるが、23年度末未償還残高は、22年度末より69,906千円減少し3,882,477千円となっている。高利の企業債を繰上償還しているが、引続き拡張事業が実施される予定であり、発行に際しては、繰上償還も含めて今後の負担を十分考慮していただきたい。

経営指標においては、全国の類似団体と比較して、わずかであるが良好な数値を示しているが、依然として企業債の依存度が高い状況である。事業の優先度・費用対効果等を十分精査の上、資金計画をたて事業を実施されたい。

水道使用料の滞納額については、前年度より11,495千円(18.4%)増となっている。滞納分はもとより、現年度分についても公平性を考え、引き続き徴収に一層努力されたい。

23年度の建設改良事業では、第4次拡張事業として、持光寺・慶野地内などで配水管布設工事を実施している。また、漏水や地震対策として老朽管の布設替工事も継続的に実施している。事業の進捗に伴い企業債の償還や減価償却費が増加し、経営の硬直化は一層進みつつある。

今後も収益の増加は見込めず、厳しい財政状況が予想される中、事業運営の一層の効率化を図り、安定した経営基盤の強化に努め、災害に備えた対応や「安全でおいしい水」の供給のためさらに努力されたい。

決 算 審 査 資 料

【第1表】

業 務 実 績 表

年度 項目	単位	23年度		22年度		21年度		20年度		19年度		すう勢比率				備 考
		数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	23年度	22年度	21年度	20年度	
給水区域人口(A)	人	42,908	99.2%	43,252	99.1%	43,638	101.4%	43,052	99.4%	43,318	99.6%	99.1%	99.8%	100.7%	99.4%	年度末現在
計画給水人口	人	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	年度末現在
給水人口(B)	人	37,957	99.6%	38,104	99.1%	38,432	102.4%	37,537	99.6%	37,704	99.6%	100.7%	101.1%	101.9%	99.6%	年度末現在
普及率(B/A)	%	88.5%	100.5%	88.1%	100.0%	88.1%	101.0%	87.2%	100.2%	87.0%	99.9%	101.7%	101.2%	101.2%	100.2%	年度末現在
給水栓数	栓	14,403	100.7%	14,302	100.2%	14,270	103.0%	13,852	100.7%	13,754	100.6%	104.7%	104.0%	103.8%	100.7%	年度末現在
配水量	m ³	4,289,150	98.2%	4,368,416	101.3%	4,314,479	101.6%	4,246,530	97.1%	4,372,977	99.9%	98.1%	99.9%	98.7%	97.1%	年間総量
有収水量	m ³	3,666,374	98.2%	3,732,443	101.1%	3,692,145	101.5%	3,638,420	97.3%	3,738,509	99.8%	98.1%	99.8%	98.8%	97.3%	年間総量
有効無収水量	m ³	105,479	104.1%	101,358	99.7%	101,707	92.8%	109,613	93.6%	117,121	87.8%	90.1%	86.5%	86.8%	93.6%	年間総量
無効水量	m ³	517,297	96.8%	534,615	102.7%	520,627	104.4%	498,497	96.4%	517,347	103.7%	100.0%	103.3%	100.6%	96.4%	年間総量
有収水量率	%	85.5	100.1%	85.4	99.8%	85.6	99.9%	85.7	100.2%	85.5	99.9%	100.0%	99.9%	100.1%	100.2%	$\frac{\text{有収水量}}{\text{配水量}}$
有効水量率	%	87.9	100.1%	87.8	99.9%	87.9	99.5%	88.3	100.1%	88.2	99.5%	99.7%	99.5%	99.7%	100.1%	$\frac{\text{有収水量} + \text{有効無収水量}}{\text{配水量}}$
1日最大配水量	m ³	20,816	87.5%	23,781	110.6%	21,506	137.1%	15,689	90.4%	17,350	93.4%	120.0%	137.1%	124.0%	90.4%	年度内
1日平均配水量	m ³	11,719	97.9%	11,968	101.3%	11,820	101.6%	11,634	97.4%	11,948	99.6%	98.1%	100.2%	98.9%	97.4%	年度内
管路延長	km	323.0	100.5%	321.5	100.4%	320.3	106.4%	301.1	100.8%	298.8	100.7%	108.1%	107.6%	107.2%	100.8%	年度末現在
職員数	人	11	100.0%	11	100.0%	11	91.7%	12	100.0%	12	100.0%	91.7%	91.7%	91.7%	100.0%	上水道関係職員
1 m ³ 当り収益	円	155.9	99.1%	157.3	99.7%	157.8	100.4%	157.1	100.9%	155.7	98.2%	100.1%	101.0%	101.3%	100.9%	$\frac{\text{総収益}}{\text{有収水量}}$
1 m ³ 当り費用	円	140.1	101.2%	138.5	96.4%	143.7	105.0%	136.8	102.8%	133.1	99.8%	105.3%	104.1%	108.0%	102.8%	$\frac{\text{総費用}}{\text{有収水量}}$
1 m ³ 給水収益	円	147.8	99.7%	148.3	99.8%	148.6	99.9%	148.8	99.8%	149.1	99.5%	99.1%	99.5%	99.7%	99.8%	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$
給水原価	円/m ³	139.2	101.2%	137.6	97.5%	141.1	105.1%	134.2	102.5%	130.9	100.3%	106.3%	105.1%	107.8%	102.5%	※
供給単価	円/m ³	147.5	99.6%	147.9	99.7%	148.3	99.9%	148.4	99.7%	148.8	99.4%	99.1%	99.4%	99.7%	99.7%	$\frac{\text{給水収益} - \text{消火栓使用料}}{\text{有収水量}}$

(注) すう勢比率は、平成19年度を100とする。

※ $\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費})}{\text{年間総有収水量}}$

・経常費用・・・営業費用+営業外費用(特別損失は含まない)

【第2表】

予 算 決 算 比 較 表

(1) 収益の収入(消費税込)

(単位:円)

科目	予 算 現 額						決 算 額					
	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比
1. 水道事業収益	617,364,000	100.0%	617,126,000	100.0%	238,000	100.0%	600,022,651	100.0%	616,100,167	100.0%	△ 16,077,516	97.4%
(1) 営業収益	610,691,000	98.9%	610,012,000	98.8%	679,000	100.1%	593,267,541	98.9%	606,410,273	98.4%	△ 13,142,732	97.8%
(2) 営業外収益	6,673,000	1.1%	7,114,000	1.2%	△ 441,000	93.8%	6,755,110	1.1%	9,689,894	1.6%	△ 2,934,784	69.7%

(2) 収益の支出(消費税込)

(単位:円)

科目	予 算 現 額						決 算 額					
	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比
1. 水道事業費用	587,985,000	100.0%	578,474,000	100.0%	9,511,000	101.6%	530,388,824	100.0%	531,161,089	100.0%	△ 772,265	99.9%
(1) 営業費用	475,666,000	80.9%	453,924,000	78.5%	21,742,000	104.8%	423,122,180	79.8%	413,735,432	77.9%	9,386,748	102.3%
(2) 営業外費用	110,319,000	18.8%	122,550,000	21.2%	△ 12,231,000	90.0%	106,234,924	20.0%	116,551,017	21.9%	△ 10,316,093	91.1%
(3) 特別損失	2,000,000	0.3%	2,000,000	0.3%	0	100.0%	1,031,720	0.2%	874,640	0.2%	157,080	118.0%

(3) 資本の収入(消費税込)

(単位:円)

科目	予 算 現 額						決 算 額					
	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比
1. 資本の収入	271,780,000	100.0%	460,282,000	100.0%	△ 188,502,000	59.0%	262,435,607	100.0%	461,317,976	100.0%	△ 198,882,369	56.9%
(1) 企業債	238,900,000	87.9%	386,300,000	83.9%	△ 147,400,000	61.8%	231,700,000	88.3%	381,800,000	82.8%	△ 150,100,000	60.7%
(2) 工事負担金	28,600,000	10.5%	71,065,000	15.4%	△ 42,465,000	40.2%	26,455,226	10.1%	76,600,487	16.6%	△ 50,145,261	34.5%
(3) 他会計出資金	4,280,000	1.6%	2,917,000	0.6%	1,363,000	146.7%	4,280,381	1.6%	2,917,489	0.6%	1,362,892	146.7%

(4) 資本の支出(消費税込)

(単位:円)

科目	予 算 現 額						決 算 額					
	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比	平成23年度	構成比	平成22年度	構成比	増減額	前年度対比
1. 資本の支出	595,622,000	100.0%	811,711,000	100.0%	△ 216,089,000	73.4%	578,954,198	100.0%	774,766,732	100.0%	△ 195,812,534	74.7%
(1) 建設改良費	292,931,000	49.2%	450,260,000	55.5%	△ 157,329,000	65.1%	277,348,051	47.9%	413,317,296	53.3%	△ 135,969,245	67.1%
内 設備改良費	6,319,000	1.1%	6,928,000	0.9%	△ 609,000	91.2%	4,573,480	0.8%	2,878,210	0.4%	1,695,270	158.9%
増補改良事業費	199,625,000	33.5%	225,700,000	27.8%	△ 26,075,000	88.4%	199,347,806	34.4%	194,742,352	25.1%	4,605,454	102.4%
内 拡張事業費	86,987,000	14.6%	217,632,000	26.8%	△ 130,645,000	40.0%	73,426,765	12.7%	215,696,734	27.8%	△ 142,269,969	34.0%
(2) 企業債償還金	302,691,000	50.8%	361,451,000	44.5%	△ 58,760,000	83.7%	301,606,147	52.1%	361,449,436	46.7%	△ 59,843,289	83.4%
(3) 出資金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

【第3表-1】

総収益・総費用比較表 (消費税抜) (単位:円)

区分 年度	総収益		総費用		純利益(純損失)	
	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比
23	571,730,263	97.4%	514,548,611	99.4%	57,181,652	82.3%
22	587,163,009	100.8%	517,661,930	97.5%	69,501,079	134.4%
21	582,652,248	101.9%	530,958,776	106.7%	51,693,472	69.9%
20	571,647,075	98.2%	497,691,916	100.0%	73,955,159	87.3%
19	582,196,797	98.1%	497,510,711	99.5%	84,686,086	90.4%

【第3表-2】

総収益内訳表 (消費税抜) (単位:円)

年度 項目	23年度			22年度			21年度			20年度			19年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
給水収益	541,981,877	94.8%	97.9%	553,389,551	94.2%	100.9%	548,593,017	94.2%	101.4%	541,268,571	94.7%	97.1%	557,418,363	95.7%	99.3%
受託工事収益	5,881,966	1.0%	133.4%	4,410,000	0.8%	51.2%	8,615,850	1.5%	94.8%	9,086,700	1.6%	115.9%	7,838,250	1.3%	82.0%
その他営業収益	17,153,066	3.0%	86.9%	19,734,270	3.4%	117.5%	16,792,768	2.9%	98.3%	17,083,011	3.0%	117.2%	14,572,070	2.5%	72.1%
受取利息	776,689	0.1%	56.3%	1,380,414	0.2%	66.4%	2,078,264	0.4%	75.4%	2,757,733	0.5%	263.5%	1,046,651	0.2%	117.7%
他会計負担金	5,087,515	0.9%	98.3%	5,175,863	0.9%	99.6%	5,194,173	0.9%	皆増	0	-	-	0	-	-
雑収益	849,150	0.1%	27.6%	3,072,911	0.5%	223.0%	1,378,176	0.2%	95.0%	1,451,060	0.3%	109.8%	1,321,463	0.2%	108.4%
計	571,730,263	100.0%	97.4%	587,163,009	100.0%	100.8%	582,652,248	100.0%	101.9%	571,647,075	100.0%	98.2%	582,196,797	100.0%	98.1%

【第3表-3】

使途別費用内訳表 (消費税抜) (単位:円)

年度 項目	23年度			22年度			21年度			20年度			19年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
人件費	67,172,009	14.2%	91.3%	73,577,550	14.2%	91.8%	80,124,559	15.0%	85.4%	93,836,928	18.9%	105.5%	88,920,245	17.9%	96.6%
物件費等	114,922,389	22.4%	108.5%	105,933,509	20.5%	95.9%	110,503,244	20.8%	95.5%	115,757,170	23.3%	115.0%	100,675,716	20.2%	101.3%
減価償却費	234,196,447	45.6%	103.5%	226,243,814	43.8%	101.0%	223,956,832	42.2%	122.6%	182,654,390	36.7%	102.0%	179,105,184	36.0%	102.8%
資産減耗費	1,292,282	0.3%	44.8%	2,885,663	0.6%	36.9%	7,813,970	1.5%	158.2%	4,940,059	1.0%	1016.1%	486,156	0.1%	58.4%
企業債利息	95,964,424	18.7%	88.7%	108,178,717	20.9%	100.0%	108,132,559	20.4%	107.6%	100,503,369	20.2%	78.3%	128,323,410	25.8%	96.3%
借入金利息	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-
材料売却原価	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	皆減
計	513,547,551	100.0%	99.4%	516,819,253	100.0%	97.4%	530,531,164	100.0%	106.6%	497,691,916	100.0%	100.0%	497,510,711	100.0%	99.5%

【第4表】

損益計算書構成及びすう勢比率表 (消費税抜)

(単位:円)

科 目	貸 方 (収 入)					借 方 (支 出)					すう勢比率			
	金 額					構 成 比					すう勢比率			
	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度
1. 営業収益	565,016,909	577,533,821	574,001,635	567,438,282	579,828,683	98.8%	98.4%	98.5%	99.3%	99.6%	97.4%	99.6%	99.0%	97.9%
(1) 給水収益	541,981,877	553,389,551	548,593,017	541,268,571	557,418,363	94.8%	94.2%	94.2%	94.7%	95.7%	97.2%	99.3%	98.4%	97.1%
(2) 受託工事収益	5,881,966	4,410,000	8,615,850	9,086,700	7,838,250	1.0%	0.8%	1.5%	1.6%	1.3%	75.0%	56.3%	109.9%	115.9%
(3) その他営業収益	17,153,066	19,734,270	16,792,768	17,083,011	14,572,070	3.0%	3.4%	2.9%	3.0%	2.5%	117.7%	135.4%	115.2%	117.2%
2. 営業外収益	6,713,354	9,629,188	8,650,613	4,208,793	2,368,114	1.2%	1.6%	1.5%	0.7%	0.4%	283.5%	406.6%	365.3%	177.7%
(1) 受取利息	776,689	1,380,414	2,078,264	2,757,733	1,046,651	0.1%	0.2%	0.4%	0.5%	0.2%	74.2%	131.9%	198.6%	263.5%
(2) 他会計負担金	5,087,515	5,175,863	5,194,173	0	0	0.9%	0.9%	0.9%	—	—	皆増	皆増	皆増	—
(3) 雑収益	849,150	3,072,911	1,378,176	1,451,060	1,321,463	0.1%	0.5%	0.2%	0.3%	0.2%	64.3%	232.5%	104.3%	109.8%
合 計	571,730,263	587,163,009	582,652,248	571,647,075	582,196,797	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	100.9%	100.1%	98.2%

科 目	借 方 (支 出)					貸 方 (収 入)					すう勢比率			
	金 額					構 成 比					すう勢比率			
	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度
1. 営業費用	417,583,127	408,640,536	422,398,605	396,425,509	368,619,990	73.0%	69.6%	72.5%	69.3%	63.3%	113.3%	110.9%	114.6%	107.5%
(1) 原水及び浄水費	40,833,438	36,699,063	36,361,170	37,066,186	32,491,803	7.1%	6.3%	6.2%	6.5%	5.6%	125.7%	112.9%	111.9%	114.1%
(2) 配水及び給水費	45,709,639	39,050,579	40,648,340	49,643,701	41,332,135	8.0%	6.7%	7.0%	8.7%	7.1%	110.6%	94.5%	98.3%	120.1%
(3) 受託工事費	3,288,000	4,200,000	9,886,000	9,286,000	7,465,000	0.6%	0.7%	1.7%	1.6%	1.3%	44.0%	56.3%	132.4%	124.4%
(4) 総係費	92,263,321	99,561,417	103,732,293	112,835,173	107,739,712	16.1%	17.0%	17.8%	19.7%	18.5%	85.6%	92.4%	96.3%	104.7%
(5) 減価償却費	234,196,447	226,243,814	223,956,832	182,654,390	179,105,184	41.0%	38.5%	38.4%	32.0%	30.8%	130.8%	126.3%	125.0%	102.0%
(6) 資産減耗費	1,292,282	2,885,663	7,813,970	4,940,059	486,156	0.2%	0.5%	1.3%	0.9%	0.1%	265.8%	593.6%	1607.3%	1016.1%
(7) その他営業費用	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0.0%	—	—	—	—
2. 営業外費用	95,964,424	108,178,717	108,132,559	100,504,469	128,323,610	16.8%	18.4%	18.6%	17.6%	22.0%	74.8%	84.3%	84.3%	78.3%
(1) 支払利息	95,964,424	108,178,717	108,132,559	100,503,369	128,323,410	16.8%	18.4%	18.6%	17.6%	22.0%	74.8%	84.3%	84.3%	78.3%
(2) 雑支出	0	0	0	1,100	200	—	—	0.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	550.0%
3. 特別損失	1,001,060	842,677	427,612	761,938	567,111	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	176.5%	148.6%	75.4%	134.4%
(1) 過年度損益修正損	1,001,060	842,677	427,612	761,938	567,111	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	176.5%	148.6%	75.4%	134.4%
小 計	514,548,611	517,661,930	530,958,776	497,691,916	497,510,711	90.0%	88.2%	91.1%	87.1%	85.5%	103.4%	104.1%	106.7%	100.0%
当年度純利益(純損失)	57,181,652	69,501,079	51,693,472	73,955,159	84,686,086	10.0%	11.8%	8.9%	12.9%	14.5%	67.5%	82.1%	61.0%	87.3%
合 計	571,730,263	587,163,009	582,652,248	571,647,075	582,196,797	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	100.9%	100.1%	98.2%

(注) すう勢比率は、平成19年度を100とする。

【第5表-1】

賃借対照表構成及びすう勢比率表(消費税抜)

(単位:円)

科 目	借 方 (資 産)					構 成 比					すう 勢 比 率			
	金 額					23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度
	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度
1. 固定資産	6,280,152,453	6,247,767,220	6,121,372,198	5,510,579,318	5,342,737,192	91.9%	91.8%	92.0%	92.3%	89.8%	117.5%	116.9%	114.6%	103.1%
(1)有形固定資産	6,278,694,253	6,246,309,020	6,079,961,998	5,429,169,118	5,262,743,992	91.9%	91.8%	91.4%	90.9%	88.5%	119.3%	118.7%	115.5%	103.2%
ア. 土地	127,184,565	127,184,565	127,251,211	115,471,469	115,471,469	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	110.1%	110.1%	110.2%	100.0%
イ. 建物	145,833,711	150,492,893	155,152,075	159,708,757	164,367,939	2.1%	2.2%	2.3%	2.7%	2.8%	88.7%	91.6%	94.4%	97.2%
ウ. 構築物	5,741,480,934	5,686,450,945	5,375,251,835	4,918,944,549	4,885,854,994	84.0%	83.6%	80.8%	82.4%	82.1%	117.5%	116.4%	110.0%	100.7%
エ. 機械及び装置	244,534,142	272,224,035	301,702,215	211,517,059	69,304,256	3.6%	4.0%	4.5%	3.5%	1.2%	352.8%	392.8%	435.3%	305.2%
オ. 車両運搬具	2,374,235	3,532,697	4,691,159	5,039,596	3,409,906	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	69.6%	103.6%	137.6%	147.8%
カ. 工具器具及び備品	1,788,865	2,327,408	3,065,678	3,955,308	4,921,428	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	36.3%	47.3%	62.3%	80.4%
キ. 建設仮勘定	15,497,801	4,096,477	112,847,825	14,532,380	19,414,000	0.2%	0.1%	1.7%	0.2%	0.3%	79.8%	21.1%	581.3%	74.9%
(2)無形固定資産	41,200	41,200	41,200	41,200	41,200	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ア. 電話加入権	41,200	41,200	41,200	41,200	41,200	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(3)投資	1,417,000	1,417,000	41,369,000	81,369,000	79,952,000	0.0%	0.0%	0.6%	1.3%	1.3%	1.8%	1.8%	51.7%	101.8%
ア. 投資有価証券	0	0	39,952,000	79,952,000	79,952,000	0.0%	0.0%	0.6%	1.3%	1.3%	-	-	50.0%	100.0%
イ. 出資金	1,417,000	1,417,000	1,417,000	1,417,000	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	皆増	皆増	皆増	皆増
2. 流動資産	555,404,156	557,411,621	527,860,522	459,125,808	605,034,983	8.1%	8.2%	7.9%	7.7%	10.2%	91.8%	92.1%	87.2%	75.9%
(1)現金・預金	458,710,747	411,897,739	437,673,757	369,840,184	520,463,159	6.7%	6.1%	6.6%	6.2%	8.8%	88.1%	79.1%	84.1%	71.1%
(2)未収金	79,359,546	128,181,736	72,339,710	69,946,318	68,839,415	1.2%	1.9%	1.1%	1.2%	1.2%	115.3%	186.2%	105.1%	101.6%
(3)貯蔵品	7,313,863	7,164,533	7,847,055	7,944,006	5,732,409	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	127.6%	125.0%	136.9%	138.6%
(4)前払金	0	0	0	1,395,300	0	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	皆増
(5)その他流動資産	10,020,000	10,167,613	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	100.2%	101.7%	100.0%	100.0%
資産合計	6,835,556,609	6,805,178,841	6,649,232,720	5,969,705,126	5,947,772,175	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	114.9%	114.4%	111.8%	100.4%

(注) すう勢比率は、平成19年度を100とする。

【第5表-2】

貸借対照表構成及びすう勢比率表（消費税抜）

（単位：円）

科 目	貸 方（負債及び資本）													
	金 額					構 成 比					すう 勢 比 率			
	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	23年度	22年度	21年度	20年度
1. 固定負債	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2. 流動負債	117,916,191	103,873,970	117,230,822	96,678,205	130,624,288	1.7%	1.5%	1.8%	1.6%	2.2%	90.3%	79.5%	89.7%	74.0%
（1）未払金	53,352,022	39,819,150	61,363,272	41,435,417	75,152,418	0.8%	0.6%	0.9%	0.7%	1.3%	71.0%	53.0%	81.7%	55.1%
（2）前受金	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
（3）上下水道料金預り金	54,463,645	55,664,480	45,767,950	45,125,830	45,351,740	0.8%	0.8%	0.7%	0.8%	0.8%	120.1%	122.7%	100.9%	99.5%
（4）その他流動負債	10,100,524	8,390,340	10,099,600	10,116,958	10,120,130	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	99.8%	82.9%	99.8%	100.0%
3. 資本金	5,483,208,914	5,498,637,526	5,381,263,473	4,704,025,108	4,540,714,253	80.2%	80.8%	80.9%	78.8%	76.3%	120.8%	121.1%	118.5%	103.6%
（1）自己資本金	1,600,732,029	1,546,254,494	1,449,231,005	1,209,311,182	1,009,311,182	23.4%	22.7%	21.8%	20.3%	17.0%	158.6%	153.2%	143.6%	119.8%
（2）借入資本金	3,882,476,885	3,952,383,032	3,932,032,468	3,494,713,926	3,531,403,071	56.8%	58.1%	59.1%	58.5%	59.4%	109.9%	111.9%	111.3%	99.0%
ア. 企業債	3,882,476,885	3,952,383,032	3,932,032,468	3,494,713,926	3,531,403,071	56.8%	58.1%	59.1%	58.5%	59.4%	109.9%	111.9%	111.3%	99.0%
イ. 他会計借入金	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4. 剰余金	1,234,431,504	1,202,667,345	1,150,738,425	1,169,001,813	1,276,433,634	18.1%	17.7%	17.3%	19.6%	21.5%	96.7%	94.2%	90.2%	91.6%
（1）資本剰余金	1,009,607,526	984,827,865	908,294,024	898,250,884	879,637,864	14.8%	14.5%	13.7%	15.0%	14.8%	114.8%	112.0%	103.3%	102.1%
ア. 受贈財産評価額	271,701,000	269,923,000	269,923,000	269,923,000	269,923,000	4.0%	4.0%	4.1%	4.5%	4.5%	100.7%	100.0%	100.0%	100.0%
イ. 工事負担金	641,289,884	618,288,223	541,754,382	531,711,242	513,098,222	9.4%	9.1%	8.1%	8.9%	8.6%	125.0%	120.5%	105.6%	103.6%
ウ. 国庫補助金	85,998,098	85,998,098	85,998,098	85,998,098	85,998,098	1.3%	1.3%	1.3%	1.4%	1.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
エ. 県費補助金	10,618,544	10,618,544	10,618,544	10,618,544	10,618,544	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
（2）利益剰余金	224,823,978	217,839,480	242,444,401	270,750,929	396,795,770	3.3%	3.2%	3.6%	4.5%	6.7%	56.7%	54.9%	61.1%	68.2%
ア. 減債積立金	16,196,846	12,894,000	34,250,000	30,250,000	25,250,000	0.2%	0.2%	0.5%	0.5%	0.4%	64.1%	51.1%	135.6%	119.8%
イ. 建設改良積立金	100,000,000	100,000,000	120,000,000	140,000,000	260,000,000	1.5%	1.5%	1.8%	2.3%	4.4%	38.5%	38.5%	46.2%	53.8%
ウ. 当年度未処分利益剰余金	108,627,132	104,945,480	88,194,401	100,500,929	111,545,770	1.6%	1.5%	1.3%	1.7%	1.9%	97.4%	94.1%	79.1%	90.1%
前年度繰越未処理欠損金	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当年度純利益	57,181,652	69,501,079	51,693,472	73,955,159	84,686,086	0.8%	1.0%	0.8%	1.2%	1.4%	67.5%	82.1%	61.0%	87.3%
前年度繰越利益剰余金	51,445,480	35,444,401	36,500,929	26,545,770	26,859,684	0.8%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%	191.5%	132.0%	135.9%	98.8%
エ. 当年度未処理欠損金	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年度繰越損失	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当年度純損失	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
負債資本合計	6,835,556,609	6,805,178,841	6,649,232,720	5,969,705,126	5,947,772,175	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	114.9%	114.4%	111.8%	100.4%

（注）すう勢比率は、平成19年度を100とする。

【第6表】

経営分析表

項目		算式	平成23年度	平成22年度	比較増減	類似団体 (平成22年度)
構成比率	1. 固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$	91.9%	91.8%	0.1%	88.53
	2. 固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債} + \text{借入資本金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	57.3%	58.7%	-1.4%	36.92
	3. 自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	41.0%	40.0%	1.0%	61.76
財務比率	4. 固定資産対 長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$	94.3%	94.2%	0.1%	89.71
	5. 企業債償還元金対 減価償却費比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	128.8%	159.8%	-31.0%	70.93
	6. 固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$	226.1%	233.2%	-7.1%	143.34
	7. 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	471.0%	536.6%	-65.6%	865.42
回転率	8. 自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}(\text{自己資本金} + \text{剰余金})}$	0.20	0.22	-0.02	0.12
	9. 固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}}$	0.09	0.09	0	0.08
	10. 流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$	1.00	1.06	-0.06	0.66
	11. 現金預金回転率	$\frac{\text{当年度支出額}}{\text{平均現金預金}}$	3.41	4.03	-0.62	
	12. 貯蔵品回転率	$\frac{\text{期首} + \text{当年度購入} + \text{発生材} - \text{期末}}{\text{平均貯蔵品}}$	0.52	0.48	0.04	
	13. 未収金回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均未収金}}$	5.39	5.72	-0.33	7.01
損益等に関する各種比率	14. 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}(\text{負債} + \text{資本})} \times 100$	0.8%	1.0%	-0.2%	0.81
	15. 総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	111.3%	113.6%	-2.3%	110.74
	16. 営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	135.0%	141.7%	-6.7%	120.99
	17. 職員給与費対 営業収益比率	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益}} \times 100$	11.9%	12.7%	-0.8%	12.61
	18. 施設利用率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	41.3%	42.1%	-0.8%	59.07
	19. 負荷率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	56.3%	50.3%	6.0%	80.00
	20. 最大稼働率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	73.3%	83.7%	-10.4%	73.83
	21. 配水管使用効率 (1mあたり)	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{配水管延長}} \times 100$	13.3	13.6	-0.3	13.45

(注) 平均=(期首+期末)÷2

*類似団体(平均)は(社)日本水道協会刊行「水道事業経営指標」による。